

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
1830	技能五輪指導者のための指導法の実践	令和3年2月16日(火)～2月17日(水)	30	2
開催会場	TKP東京駅セントラルカンファレンスセンター (東京都中央区八重洲1-8-16 新槇町ビル)	受講料		
		15,500		
研修のねらい 及び 到達目標	<p>自らの技能を伝えることは大変難しいことです。あなたは、「正しい指導法」を学んだことがありますか？ 人材育成機関等において熟練技能の指導をされている方、技能五輪選手や他業務から初めて技能五輪の指導員になられた方を対象に、熟練技能を指導するための指導法について習得し、それぞれの問題点を共有・解決に導きます。</p> <p>(到達目標) 技能五輪選手及び若年技能者に対する適切な指導法を習得する。</p>			
最低限 必要な知識	技能五輪大会に関する基本的な知識を有すること。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)	講 義	実 技 ・ 演 習	
	1 熟練技能とは (1) 熟練技能とは何か (2) 熟練技能を伝えることの難しさ(技能の見える化)	1 H		
	2 指導者の役割 (1) 指導者の要件 (2) 指導者が行うべきことの整理	2 H		
	3 動作・作業の分析 (2) 分析的アプローチの対象 (2) 動作分析 (3) 時間研究 (4) ECRS分析 (5) 工程作業分析 (6) その他分析手法(モーションキャプチャなど)	4 H		
	4 指導技術・技法と訓練計画 (1) 指導技術と技法の実践 (2) 教材提示・実演技法の実践 (3) 訓練計画の策定法	2 H		
	5 メンタル面を考慮した指導法 (1) 成長の両輪：技能とメンタル	3 H		
		12 H	0 H	
リニューアル の概要及びア ピールポイン ト				
研修成果が 活用できる職 務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	菊池拓男(情報通信ユニット) 外部講師			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト				